

## とりたて表現とは

とりたて表現とは、日本語で言えば、「だけ」「さえ」「も」のような表現で、文中の語句に対して「それに限られる」「それに限らない」というような意味を付け足すもの。

## とりたてはどんな形態で表されるか？

### とりたて助詞

この映画は、ここで**しか**見れない。

### とりたて副詞

陽子は、**ただ**泣いていた。

## どんな言語でどの形態が使われるか？

### 「述語後置型」(OV型)言語

日本語、韓国語、ヒンディー語などの述語後置型言語では、**とりたて助詞**が使われる言語が多い。

名詞 - 格 - **とりたて助詞** - 述語  
子ども に **だけ** あげた

### 「述語前置型」(VO型)言語

英語、中国語、インドネシア語などの述語前置型言語では、**とりたて副詞**が使われる言語が多い。

述語 **とりたて副詞** 格 - 名詞  
gave it **only** to the child

## とりたて表現はどんな意味を表すか？

### 日本語のとりたて助詞の意味

限定	反限定
だけ、しか、ばかり お茶 <b>だけ</b> 飲んだ。 (お茶以外は飲まなかった。)	でも、も、なんか お茶 <b>でも</b> 飲もう。 (お茶やコーヒーなどを飲もう。)
極端 さえ、まで、も ウエディングドレス <b>まで</b> 自分で作る。 (他の簡単なものも自分で作る。)	反極端 なんか、ぐらい 雑巾 <b>ぐらい</b> 自分で作る。 (簡単な雑巾なら自分で作る。)
類似 も 野菜 <b>も</b> 食べた。 (肉も食べた。)	反類似 は 野菜 <b>は</b> 食べた。 (肉は食べなかった。)

↑  
とりたて表現で表す言語は多い

↑  
とりたて表現で表す言語は少ない  
(日本語、韓国語は表す)

## とりたて表現はどの位置に現れるか？

### とりたて助詞

とりたてる対象の後に置かれるのが普通。

名詞 - 格 **とりたて助詞** - 述語

### とりたて副詞

とりたてる対象の前に置かれるのが普通。

述語 **とりたて副詞** 格 - 名詞

何をとりたてるかに関係なく、とりたて副詞の位置がかなり固定されている言語がある。中国語では、とりたて副詞は主語と述語の間に置かれる。

太郎 **只有** 昨天 在家 喝了一杯 啤酒  
太郎 **だけ** 昨日 で 家 飲んだ 1杯 ビール  
(太郎は昨日だけ、家でビールを1杯飲んだ。)

太郎 **只有** 昨天 在家 喝了一杯 啤酒  
太郎 **だけ** 昨日 で 家 飲んだ 1杯 ビール  
(太郎は昨日、家でビールを1杯だけ飲んだ。)

## とりたて表現はどのように使われるか？

日本語では、とりたて表現がよく使われる。

目に**砂でも**入ったのか、二つぐらいの女の子がおもちゃのスコップを握ったまま、泣きべそをかいていた。  
(小川洋子『博士の愛した数式』)

スペイン語のように、日本語ほどとりたて表現がよく使われない言語も多い。

Una niña de unos dos años de edad, a la que quizá se le había metido **φ arena** en los ojos, ... (Ogawa. *La fórmula preferida del profesor.*)  
(目に砂**φ**が入ったのか、二つぐらいの女の子が…)

限定を表すとりたて表現が文脈によっては反限定の意味を表すことがある言語がある。インドネシア語では、saja (だけ) が「でも」の意味で使われる。

Silakan duduk di sini **saja**.  
どうぞ 座る で ここ **だけ**  
(ここにでもお座りください。)